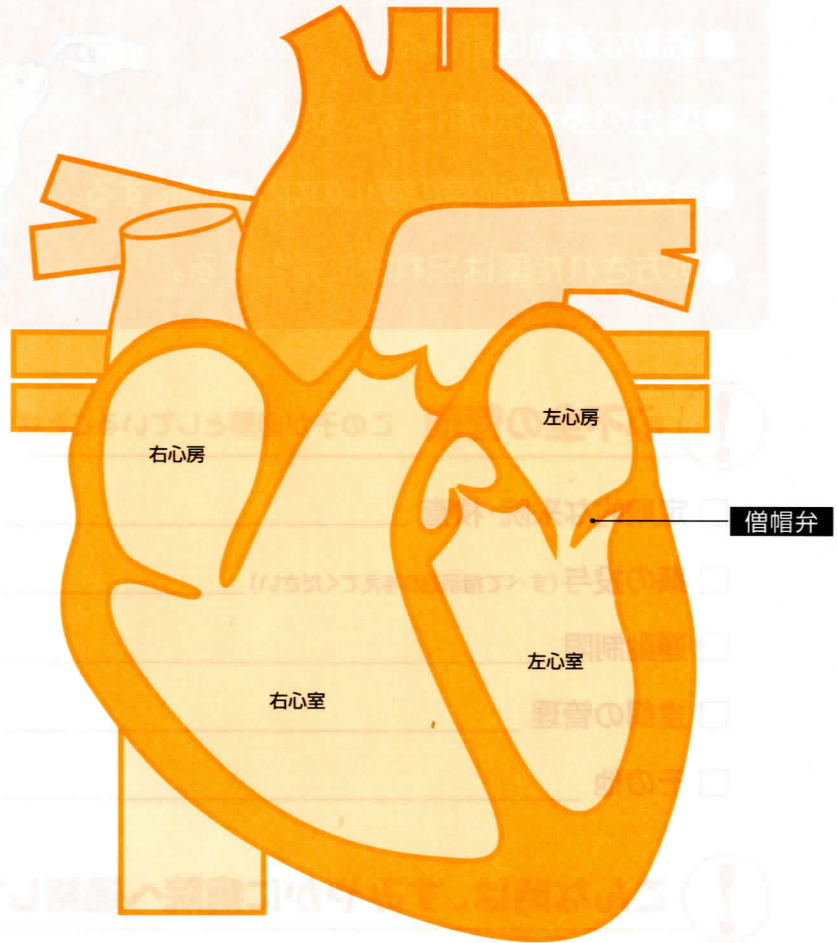
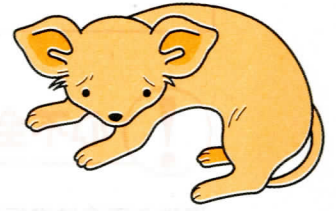


犬の心不全

犬の心不全とは

元気で活動的な犬も、年齢と共に様々な身体的な問題を抱えることがあります。慢性心不全もその一つ。年齢を重ねると心臓の弁の閉まりが悪くなり（僧帽弁閉鎖不全）、血液の循環が悪くなることにより、元気がなくなったり、散歩に行きたがらなくなったり、夜中に咳き込んだり・・・など慢性心不全の症状が見られるようになります。特に小型犬ではその発生率が高いと報告されています。



様

ちゃん

！ 心不全と診断された後の注意事項

慢性心不全は進行性の疾患です。残念ながら治ることはありませんが、毎日きちんと管理してあげ、少しでも元気に過ごさせてあげましょう。

- 過激な運動は避ける。
- 塩分の多い食餌は与えない。
- 急激な温度や湿度の変化のない環境にする。
- 処方された薬は忘れずに投与する。



！ 心不全の管理 この子が必要としていることは以下の通りです。

- 定期的な来院・検査 _____
- 薬の投与(すべて指示通り与えてください) _____
- 運動制限 _____
- 食餌の管理 _____
- その他 _____

！ こんな時は、すみやかに病院へ連絡してください。

- 指示通り薬が飲ませられない時
- 急に食欲が低下した時
- 咳がひどくなった時(再発)
- 口を開け苦しそうに息をする時
- 急に元気がなくなった時
- 舌が真っ青になった時

ご連絡先



秋山どうぶつ病院

〒763-0013
香川県丸亀市城東町2-8-14
TEL0877-22-8048 FAX0877-22-8020